

# 家庭教育 なう vol.5



2021年6月発行  
恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 嶋倉  
〒509-7203 恵那市長島町正家後田1067-71

TEL 0573-26-1111 〈内線209〉  
FAX 0573-25-7129  
Mail shimakura-shinzo@pref.gifu.lg.jp

家庭教育学級リーダー研修会 小中学校教頭会で研修会開催 今回は主に小中の先生向けの情報提供です



多治見市教頭会での研修の様子(15日)



6月15日に多治見市小中学校教頭会、17日には土岐市小中学校教頭会において家庭教育学級リーダー研修会の分散研修を実施しました。  
3月に改訂された「みんなで子育て3」をお渡しするとともに、家庭教育学級の意義、サロン型の研修を目指してほしいことなどお伝えしました。教頭先生方には大変熱心に聴講いただき、研修後のアンケートにもたくさんのご意見をいただきました。以下にいくつか紹介します。

今年も在宅取組が主になりそうなので、参考になる。家庭教育委員さんと学校とが協力して家庭学習強化週間を行う。そのまよめの活動として、わが家の約束カードも取り組むことにしている。

▼ ちようど「話そう！語ろう！わが家の約束」運動のチラシが配られたところですが（裏面参照）。ぜひ参考にしてください。

▼ 資料をペーパーレスにしてほしい。

▼ 実践報告の印刷物、動画の入ったDVD、QRコードによるサイトの案内など、多様な方法で情報提供しました。多量になりましたが、受け手のニーズが多様であることを考慮しました。家庭教育学級でも必要な配慮と考えます。

▼ 家庭教育学級の意義と、方法がよくわかった。親の安定が子の安定につながる。親の安定が子の安定につながる。

▼ 親同士の仲間づくりを最大のねらいにして家庭教育学級の実践をすることが、親にもわかりやすく参加しやすい家庭教育学級にする秘訣だと思います。

▼ 実際に感想の交流もあり、実感として、サロン型のよさを感じた。

▼ 土岐市では意見交流の時間を作ってみました。（多治見市では時間の都合で交流ができず、申し訳ありませんでした。）聞くばかりではなく、自分の意見を話して聴いてもらえることは充実感につながりますね。



土岐市教頭会での研修の様子(17日)



▼ 本校はまだ、家庭教育学級の活動に対して、一番参加していただきたい方に出していただけない現状があります。広報活動を工夫して、より多くの方に参加していただけるよう委員と相談していきたいです。

▼ 支援の必要な方にこそ支援を届けた方がいいのが運営する側の思いですが、受け取り側のニーズとのマッチングがうまくいかなかったり、情報が正確に届きにくかったりしがちです。積極的な活動が難しい状況ですから、積り積り広げていってほしいかなという感じがしています。



# 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を活用してみは？

子どもたちの  
健やかな成長のために



岐阜県は、  
「話そう！語ろう！わが家の約束」  
運動を推進しています。

岐阜県

チラシの表紙

## 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

家庭の豊かなコミュニケーションを生み出す運動です。

### 運動の取組方法

- 1 家族で話し合って「わが家の約束」をつくります。
- 2 取組を実践カードに記録します。
- 3 実践中や実践後に家族で互いの思いを伝え合います。
- 4 次の約束を話し合います。

家庭で教え、育みましょう！



岐阜県家庭教育支援条例より

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動のチラシを小学校1年生と4年生の保護者、今年度5歳になる園児の保護者を対象に、学校や園に配布しました。また、このチラシは各市の公民館などの情報コーナーなどにも置いてもらっています。

### どんな約束をつくればいいの？

例えば…

- 毎日歯磨きをする。
- 翌日の準備をしてから寝る。
- 大きな声で挨拶をする。
- スマートフォンは夜9時まで。
- 家族みんなで掃除をしよう！

子どもだけでなく、家族みんなの約束  
になるように工夫をしてみましょう。

例：「お母さん（お父さん）は〇〇するよ。」  
「家族みんなで〇〇しよう。」

### どうやって思いを伝えるの？

- 子どもは、取り組んだ感想を家族に伝えます。
- 保護者は、子どもの取り組み姿を見守り、約束が守れた時には一緒に喜び、ほめましょう。
- 守れなかったり、子どもの成長を促すために、約束を話し合います。

約束は、会話  
毎日の会話  
子どもの笑顔  
を育てます。

## 「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

このカードを使って実践してみましょう！

年 組	
名 前	
家庭教育を実践する日は、毎月第3日曜日と「8」のつく日です。	
わが家の約束宣言	
月 日	/ /
曜 日	
約束を守りましたか	
子どもから 家族へのメッセージ	○取り組んだ感想や家族への 思いを書きましょう。
家族から 子どもへのメッセージ	○子どもへの励ましの言葉等 をお願いします。
☆学校で楽しかったことやがんばったことも家族に話しましょう。	

実践カード

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動は、子どもに約束を守らせる習慣を身に付けることがねらいではありません。約束したことに取り組むことで、親子でのコミュニケーションを深めることが大きなねらいです。ですから、レベルの高い約束を決めて叱る機会を増やすのではなく、その子にあった取り組みやすいようなアプローチが大切です。

チラシの内側には取り組み方法を紹介

チラシには実践カードもついています。全保護者対象でなく、まずは1年生とその保護者でというように対象を限定して取り組んでみるというような活用の仕方もありそうです。

さらにチラシには実践事例も紹介されています。ちょうど恵那市の大井第二小学校の事例も載っていますので（右下図）、参考にしてみてください。また、昨年度作成した東濃版も活用してみたいか、がどうするか。東濃版カードは低学年向き、中学生向けの3種類を準備しました。（下のQRコードからアクセスしてみてください）

### 恵那市立大井第二小学校

【わが家の約束宣言】  
なにかをしたら、ありがとう。

（子どもから）  
●いろいろなところで、ありがとうといえたいし、むこうからもかえしてくれたのうれしかったです。

（お母さんの方から）  
●日々の生活で、誰かに何かをしてもらったことがたくさんあることに気づきました。「ありがとう」ってステキな言葉です。

実践事例を紹介します

大井第二小学校の実践事例

コロナ禍における家庭教育学級の第一歩は「在宅取組」です。また、在宅取組のひとつが「話そう！語ろう！わが家の約束」運動です。

「家庭教育なう」Vol.1(R3年4月発行)でも紹介しています。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動 東濃版

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/27396.html>

